



illustration 特定非営利活動法人ようき・すなお会

大阪府工賃向上計画支援事業は、
大阪府内の福祉事業所で働く障がいのある人たちの
「もっと働く機会を」という願いをかなえるために様々な支援をしています。
ニュースレター Passo は、福祉事業所と企業、
地域などをつなぐ情報を発信しています。



TAKE
FREE



工賃向上計画支援事業が スタートして三回目の年が明けました。

今月の「いいね！」



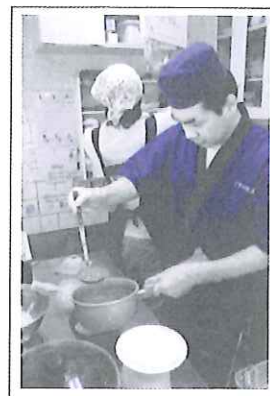
「今月のいいね！」のコーナーでは昨年もいろいろな事業所にいいお話をたくさん聞かせていただきました。この三月には本事業も終了しますが、昨年中に掲載した内容から今後につながる何かを考えてみます。



地域とのつながり

昨年取り上げたテーマのうち、食品関係のお仕事を上げたケースが半数以上でした。なるべくいろいろなお仕事をご紹介しようと考えているのですが、結果的に食品が多くなってしまいました。ただ、一言で食品と言ってもいろいろなものがあり、うどん屋さんやラーメン屋さん、焼き芋の販売までバラエティに富んでいます。

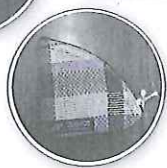
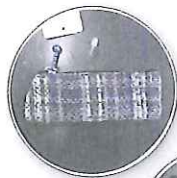
食品を扱うお仕事に共通して言えるのは地域とのつながりです。お客様としての地域もあれば、レシピを提供してもらったり支援してもらおう存在としての地域もあります。いずれの事業所も地域との支えあいによってお仕事成り立っているということを強く感じますし、これは大阪の事業所の特徴であるように思います。



自分たちの強みを活かす

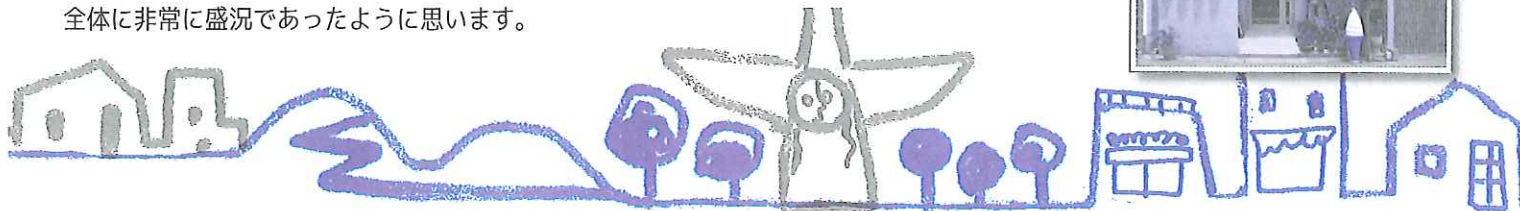


工賃をあげるための取り組みをいろいろ見せていただきました。外販を強化する、インターネットや SNS を活用する、新しい商品や仕事を展開するなどいろいろな工夫がありました。それらを見て感じたのは自分たちの強みを活かすということです。例えば印刷業で売り上げはあがりにくいけど、自社で担える作業が多いので外注を減らす。原価を下げて収益を下げないようにするというお話がありました。また自主製品の技術力を活かして大量のノベルティに対応する、小型家電解体の作業が利用者の適正に非常にあっている等、自分たちができることを受注ニーズとうまくむすびつけてステップアップを図られたお話もありました。



働くことの意味

利用者さんたちが働くことの意味を中心に据えておられる事業所も目につきます。働くことに喜びがあり、自信がつき、社会参加や就労を支援していく取り組みが進められています。昨年の訪問ではとりわけ店舗を展開しておられる事業所にその傾向を強く感じました。カフェや飲食店の運営は今後さらに注目されるのではないのでしょうか。余談ですが、今年度の経営セミナーのテーマも“プロのショップ経営に学ぶ”でしたが、全体に非常に盛況であったように思います。





平成 24 年当初は 418 事業所の参加でスタートした工賃向上計画支援事業も、昨年 10 月末時点では 601 事業所にまで増えました。たくさんの事業所がそれぞれの地域で自分たちの強みを生かしながら新しいことにチャレンジされています。そのような中から、ほんの一部の事業所の声をご紹介します。

出店

ダイキン工業株式会社淀川製作所様での完売！

事業所の声

バクのパン屋さん

11 月 25 日（火）、ダイキン工業株式会社淀川製作所様のご協力によりパン販売をさせていただけることになりました。初めての販売場所であることに加えて大きな工場での販売でしたので、利用者さんと職員共々緊張しておりましたが、持参した 20 の個のパンが瞬く間に売れて行き、無事完売という素晴らしい結果となりました。お客様からは「チラシで見たより美味しそう」と言っていたことが何よりも嬉しく思いました。利用者さんは、パンを袋に入れていきお客様に手渡しする作業や、お客様の呼び込みを行ってもらいました。「全部売れてよかった」「また行きたい」との声が上がっていました。事業所の製造の都合上、もっと多くのパンを持って行くことができなかったことが悔やまれますが、笑顔でお客様にパンを買っていただけるよう、これからもおいしいパンを作っていきたいと思います。大変貴重な場を提供していただいたダイキン工業株式会社淀川製作所様、ありがとうございました。

自主 製品

茨木市からの金婚式の記念品に、地域の事業所が協力し、新しい商品と共同受注にチャレンジしました！

事業所の声

かしの木園

8 月頃、エル・チャレンジさんより「お祝いの記念品で、何か事業所のみなさんでつくった商品を提案できないだろうか」と声をかけていただいたところから始まりました。かしの木園では、茨木市からの自主製品のご発注で窓口となり、各事業所の商品を取りまとめて納品したことはありましたが、何も無いところから考えて提案したことはありませんでした。「既製品でないなら、新しい物を作れば！？」と手織りをしているところに『新しいデザインの箸袋』を作っていただくをお願いをしました。『お祝いの言葉は手すきはがき』を、『商品を入れる箱を折る作業』、それを入れる『袋の印刷』、『検品してセットする作業』等、たくさんの事業所と協力して無事に納めることができました。これまでは、事業所の既存商品を買っていただくしか経験がありませんでしたが、各事業所の持っているその技術を使い発注者の思いに合わせた商品を作り出す、ということを経験しました。今後もどんどんすてきな提案ができるように努力していきたいと思っています。



下請作業

いろいろな作業や販売を受け入れて収入アップ！

事業所の声

あすなる作業所

株主優待券封入作業と高等学校卒業記念コサージュの製作のお仕事を頂きました。株主優待券は、今回は印刷の時点から請け負い、封入作業は前回考案したやり方で進めました。利用者さん達は、優待券の種類、枚数を間違えない様に、緊張感をもって普段以上に頑張っていました。後日、企業さんから「丁寧にしてきていました。来年もお願いします」と太鼓判を押して頂き、みんな拍手をして喜びました。高等学校卒業記念コサージュは今回から仕入れも担当し、花・葉・パール・リボンなどのパーツを分担して作り、3月の卒業式までに納品します。また、夏には、開空夏まつりにジャムやマフィン等の販売で参加させて頂きました。このように色々な事業に参入し、収入アップにつなげる事ができました。





2015 年。新たな年を迎え、
皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、地域の福祉事業所で働く障がいのある人たちの工賃を引き上げようと、2007 年度に大阪府が工賃
倍増5か年計画を策定・実施し、さらに2012 年度から工賃向上計画支援事業を実施して8年が経過しま
した。この間、当事業への参加（工賃引上げ計画シート提出）事業所の数は613(2014 年11 月現在)
に増加し、月額平均工賃は2006 年度7,990 円から2013 年度10,345 円と30% 近く向上しました。また、
2008 年度に始まった受発注コーディネート事業による受注総額は約7,800 万円となり、数多くの企業様か
ら継続して受注することができるようになりました。皆様のご協力に心から御礼申し上げます。

本事業は3 月で終了となりますが、皆様ご承知の通り、大阪府では、障がい者がつくる商品のブランド化
をめざして「こさえたんロゴマーク」の取り組みを始められています。新年を迎え、私どももさらに努力いたします。

工賃の向上、福祉的就労の充実に向けて、皆様のさらなるご協力をよろしくお願いいたします。

来る3 月25 日、大阪府工賃向上計画のまとめの「工賃向上ミーティング」を開催します。詳細は追って
お伝えしますので、皆様の参加をお願いします。

こさえたんロゴマーク申請受付中です！

障がいのある人たちが働いている事業所で生産される製品のロゴマークとして決定した「こさえたんロゴマーク」
の使用申請を12 月より受付しております！

これからイベントや広報にてPR してまいりますので、ご利用の程よろしくお願いいたします。

【申請の流れ】

大阪府ホームページより申請書をダウンロードいただき、必要書類と合わせて大阪府まで郵送にて送付願います。
申請後、承認された場合は大阪府から郵送及びメールで下記5 点を送付いたします。

〒 郵送にて送付

- ①こさえたんロゴマーク使用承認証
- ②こさえたんロゴマーク使用管理要領
- ③こさえたんロゴマーク使用ガイドライン
- ④こさえたんロゴマークシール（初回のみ配布）

✉ メールにて送付

- ⑤こさえたんロゴマークデータ



※詳しくは、大阪府ホームページをご覧ください。

こさえたん

検索

1 月開催
EVENT

お昼休みにパン、クッキー、珈琲、お弁当、
手づくり雑貨、コロッケなどを販売します。

B&B マルシェ

1 月8 日(木) 12:00 ~ 14:00

場所：新大阪ブリックビル

お問合せ先

一般社団法人エル・チャレンジ福祉事業振興機構

〒540-0006 大阪市中央区法円坂一丁目1 番35 号大阪市教育会館5 階

TEL 06-6949-3551 FAX 06-6920-3522

mail kouchin@l-challenge.com URL <http://www.l-challe.com/kouchin>

